

## 1 部の使命

監査委員事務局は、監査委員を補助し、市の財務事務等の執行や経営事業の管理が法令等に従って適正かつ効率的に行われているかなどについて監査を実施するとともに、その結果に関する報告を決定し、これを議会及び市長等に提出し、公表することにより効率的で透明性のある行政の執行確保に資するよう、監査委員に関する事務の処理を行い、市民から信頼される行政と地方自治の本旨の向上をめざします。

## 2 部の経営方針

- 【市民】・監査の実施によって効率的で透明性のある行政の執行確保
- 【経営】・監査の実施により公正にして効率的な行政運営を図る
  - ・年間監査計画を策定するとともに適切な実施計画を作成し、これに基づいて適時に実施すること。
  - ・正確かつ市民起点のチェック体制
  - ・監査委員から信頼される事務局の調整力の向上
- 【政策】・監査委員事務局として組織を明確にし独立した機関として運営する。(議会事務局との併任体制であるため議会日程を念頭に置いた監査計画の設定が必要)
- 【協働】・監査委員との情報共有を図る。
- 【人材】・識見監査委員の選任(現委員の任期：令和7年12月17日まで)
  - ・監査委員事務局としての知識の習得
  - ・組織としての経営意識の向上
  - ・研修会等への積極的な参加による職員の能力向上
- 【改善】・定期的な業務の執行状況の確認と早めの準備
  - ・効率的かつ計画的に監査を実施するため、年間監査計画及び実施計画を作成し、これに基づき適時に実施する。
  - ・電子決済導入後の円滑な監査の実施

## 3 部の経営体制

- 【所管課及び人員】監査委員事務局(兼議会事務局)
  - ・人員 5人(監査委員事務局長兼議会事務局参事1名、議会事務局長兼監査委員事務局参事1名、議会事務局次長1名、監査委員事務局兼議会事務局主幹2名)
  - ・予算 議会費・監査委員費の合計(人件費を除く) 115,267千円

#### 4 重要経営課題

- 【政策】 監査委員事務局として組織を明確にし独立した機関としての業務遂行
- 【情報】 迅速かつ正確な監査の結果の報告と公表
- 【市民】 監査の周知と理解を図るため迅速かつ正確な結果の公表
- 【人材】 ・組織の一員としての経営力の向上と意識改革  
・職員間で情報、事務の共有化を図る
- 【改善】 ・財政援助団体等監査における指定管理者監査の実施（平成26年度以降実施していないため指定管理期間終了までに一度は実施するよう検討を進める。）  
・電子決済導入による事務の効率化と円滑な監査の実施  
・定期的な業務の進捗状況の確認
- 【経営】 市民起点による監査の実施と情報の公表

#### 5 部の重要政策の取組内容

##### 柱①市民

- 【新規】 識見監査委員の任期満了による人選と就任後の適切な監査の運営
- 【継続】 ・市民から信頼される行政執行に資するため適切かつ正確な監査の実施と結果の報告・公表

##### 柱②地域

- 【継続】 監査の実施による効率的で透明性のある行政の執行確保

##### 柱③公共

- 【新規】 電子決済導入後のスムーズな監査の実施と事務の効率化

#### 6 部の経営目標

##### 【柱①市民】

- ・職員の働き方改革  
デジタルの活用によるワーク・ライフ・バランスの実現  
年次休暇取得日数／年間13日
- ・業務改善と経費削減の取組

##### 【柱②地域】

- ・監査の実施及び公表により効率的で透明性のある行政の執行を確保し信頼される行政に資する。

##### 【柱③公共】

- ・年間監査計画・実施計画の作成と実施  
例月出納検査／毎月  
決算審査／6月～7月  
定期監査／10月～11月
- ・監査委員就任後の適切な監査の実施と責務遂行を補助する。
- ・監査委員としての知識を高めるため研修会への参加
- ・監査委員事務局としての知識の習得
- ・電子決済導入後の監査の円滑な実施

7 前年度の経営目標及び実績

--